**、い会計基準の適用による財務情報の作成・開示と内部統制のポイントを学ぶ~** 

ワンランク上の会計プロフェッショナルを目指して

横浜会場

平成 30 年 12月 14日(金)

- ★ 主要勘定科目に関連する会計基準を総点検
- ★ 実務で起こる様々な問題点を解説
- ★ 不正を防止する内部統制のポイントを主要勘定科目ごとに事例を掲げ解説

正しい会計数値の作成のためには、経理実務担当者の会計知識のレベルアップが不可欠です。しかし、会 計基準を理解することは、その複雑さ、ボリューム等を考えるとかなり大変なことです。この解決のための 早道は、実際の取引とそれに関連する勘定科目に関する会計の基本的な考え方と関連する会計基準を理解す ることです。

このセミナーでは、主要な勘定科目について関連する会計基準を総点検するとともに、不正・誤謬の発見・ 防止に役立つ内部統制の重要ポイントも習得して、会計知識のレベルアップと総合力のアップを図ります。

さらに、現在、注目されている収益認識に関する新会計基準についても詳細に解説します。

講 師

## 公認会計士 赤塚安弘 氏

有限責任監査法人トーマツの国際監査業 務部門にて、USGAAP 及び IFRS 等の英文 財務諸表の監査を担当、京都大学非常勤講 師、公認会計士第二次試験試験委員、早稲 田大学大学院ファイナンス研究科非常勤講 師、日本公認会計士協会自主規制・業務本 部主任研究員を歴任。

現在、上場企業等の社外監査役、セミナー 講師として活躍中。

主な著書:「よくわかる国際財務報告基準 の実務ガイド」、「米国会計基準と英文財務 諸表の実務ガイド」、「英文財務諸表入門」(弊 社刊) 共著、等がある。

10:00 ~ 16:30 (受付開始 9:30)

神奈川産業振興センター 13F 横浜市中区尾上町 5-80

**1 名様につき** (テキスト、お弁当、税含む)

- 会員 (税務研究会「A又はB」会員)・・・25,000 円
- 読者 (税務通信、経営財務等購読)···29,000 円
- 一般 (会員又は読者に該当しない)…39,000 円
  - ※ 当セミナーは、会員特典「無料クーポン券」対象講座です。 ご利用の場合は、クーポン券にてお申込み下さい。
  - ※ 受講料は、開催日前日までにお支払い下さい。
  - ※ キャンセルの場合は、開催日の前営業日の 15 時までにご連絡下さい (受講料ご返金の際の振込手数料はお客様負担となります)。 代理の方のご出席もお受けいたします。

当日欠席された場合は、返金いたしかねますのでご了承下さい。

申込方法

ホームページからお申込み頂くか、裏面「申込書」に 必要事項をご記入の上 FAX にてお申込み下さい。 お申込み受付後、受講票(請求書付き)をお送りいたします。

#### 第1章 我が国の制度会計

- 1. 企業会計(財務会計)の目的と法規制
- 2. "GAAP" とは
- 3. 金融商品取引法
- 4. 企業会計原則
- 5. 包括利益計算書とリサイクリング

#### 第2章 企業会計と内部統制の重要性

- 1. 内部統制の意義と限界
- 2. 金融庁の内部統制基準
- 3. 不正リスク要因と不正のトライアングル
- 4. コーポレート・ガバナンス

### 第3章 主要勘定科目別会計知識のレベルアップ

- 1. 現金預金
  - (1) 会計処理上の留意点
  - (2) 内部統制のポイント
  - ① 現金預金、小切手、領収書の管理
- 2. 売掛金
  - (1) 会計処理上の留意点
    - ① 貸倒見積高の算定
  - (2) 内部統制のポイント
    - ① 信用調査と与信限度額の設定
    - ② 残高確認、債権の保全策
- 3. 受取手形
  - (1) 会計処理上の留意点
    - ① 割引手形、裏書手形等の会計処理
  - (2) 内部統制のポイント
    - ① 現物管理、残高確認

#### 4. 有価証券

- (1) 会計処理上の留意点
  - ① 保有目的区分と評価
- (2) 内部統制のポイント
- 5. 棚卸資産
  - (1) 会計処理上の留意点
  - (2) 内部統制のポイント
- 6. 繰延税金資産
  - (1) 会計処理上の留意点
  - (2) 回収可能性の判断指針
- 7. 有形固定資産
  - (1) 会計処理上の留意点
    - ① リース取引の会計処理
    - ② 減損会計
  - (2) 内部統制のポイント
- 8. 引当金
  - (1) 会計処理上の留意点
    - ① 退職給付会計基準
    - ②資産除去債務

#### 9. 売上

- (1) 会計処理上の留意点
- (2) 収益認識に関する新会計基準
  - ① 収益認識の5つのステップ
  - ② 現行の会計基準・実務との比較
  - ③ 重要性に基づく代替的取扱い
- (3) 内部統制のポイント

# 申込先 FAX.045-263-2825

HP
----

会	力	間間の	クレ	<b>'</b> ^,	ルナ	ツ.	フと	総	ヨカアッ	ソフ」	(12/	14)	<b>U</b> .	ミナ		赵科	書	No.	.1212	22	
顧客コードNo.									受講料区	分	□会 負	į	□読	書	$\Box$ -	般	申込日	: 平成	年	月	E
会 社 名																					
所 在 地	Τ_				_																
TEL	(		)			_				F	A X	(		)			_				
受講者①		部	課	名			役	職	名	秄	理士登録	る 番 を	를			氏		名			
										No.			フリガナ								
× E-maiΙ																					
受講者②		部	課	名			役	職	名	秄	理士登録	る 番を	를			氏		名			
										No.				フリガナ							
≫ E-mail																					

※個人情報の取扱いについて…ご記入頂いた個人情報は、商品の発送、サービスの提供に使用させていただくほか、当社がおすすめする他の商品・サービスのご案内にも 使用させていただく場合がございます。また、登録情報は厳重に管理し、第三者に開示することは一切ございません。なお、E-mail については、当セミナー会場変更等のご連絡にも使用する場合がございますので、必ずご記入してください。ご記入の際は、アルファベットや記号は、判別しづらい場合がありますので正確にご記入いただきますようお願いいたします。